

(様式 4 : 全対象事業共通)

令和 4 年度第 2 回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

補助事業名	御前崎市における電力スマート利用システム構築可能性調査事業	
補助事業者名	静岡県御前崎市	
補助事業の概要	再生可能エネルギーの活用等を通じた持続可能なまちづくりを目指し、公共施設への太陽光発電や蓄電池の導入を積極的に継続するとともに、地域で地産地消エネルギーの有効活用を図ることを目的に、太陽光発電設備等の導入計画を見直し、あわせて本市における電力スマート利用の方向性について検討を実施した。	
総事業費	8,745,000 円	
補助金充当額	8,745,000 円	
定量的目標	公共施設への再生可能エネルギー設備導入について再評価を行い、地産地消エネルギーを活用した電力スマート利用システム構築に向けた可能性調査を行うことにより、翌年度以降の事業展開が可能となり、電力スマート利用を推進する。	
補助事業の成果及び評価（事業毎にあらかじめ設定した事業目標を達成したかなど）	御前崎市内の公共施設の再生可能エネルギー設備や導入に関する優先度を再評価し、御前崎市における電力のスマート利用の実現に向けての具体的な事業の推進を図ることが可能となった。本市の電力スマート利用として、本庁舎周辺エリアの電力一括受電を実現させることにより、地域での地産地消のエネルギーの有効活用、省エネルギー化、災害レジリエンスの強化が図れるようになった。	
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約	契約（間接補助）の目的	御前崎市における電力スマート利用システム構築可能性調査業務委託
	契約の方法	指名競争入札
	契約の相手方（間接補助先）	八千代エンジニアリング株式会社 静岡事務所
	契約金額（間接補助金額）	8,745,000 円
来年度以降の事業見通し	電力スマート利用のモデルとして、本庁舎周辺のエリアにおいて、見直しを行った再生可能エネルギー設備の導入と電力一括受電設備の構築を実現するための調査を行っていく。	

(備考)

- 1 事業完了した日から 3 ヶ月以内の提出をお願いします。
- 2 定量的成果目標の欄には補助金応募申請書提出時に設定した成果目標をそれぞれ記載すること。
- 3 補助事業の成果及び評価の欄には、公募要領 8. で記載した内容に対応した、定量的な成果実績と評価を記載する

こと。それ以外にも、定性的な成果実績や、進捗度、利用量並びに効果等といった別の定量的な指標があればできる限り数値を用いて記載すること。

4 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。間接補助を行った場合は、記載不要。

5 来年度以降の事業見通しの欄は、本事業に来年度以降も補助金を充当しようとする場合のみ記載。